

中部ジャワ、スロカルト王家（カラトン・スロカルト）様式のガムランと舞踊
Gendhing dan Beksan Gaya Karaton Surakarta Hadiningrat



楽舞玲瓏

がく ぶ れい ろう

王家の子女たちに託された祈りの舞
Srimaya Sinangga Putri Narpa

.....出演.....

〔舞踊〕

スロカルト王家舞のリーダー

G.K.R. クス・ムルティヤ・ワンダンサリ王女

Dra.G.K.R. Koes Moertiyah Wandansari, M.Pd.

+

王家の4人の子女たち

4 penari trah Karaton Surakarta

〔ガムランと歌〕

王家ガムランのリーダー

サプトノ

Drs.K.P. Saptodiningrat, M.Hum.

+

カルティカ&クスモ / 王家の歌い手

Kartika & Kusuma / Pesindhen Karaton

—— 音曲と舞・日本とジャワ〜ひとつ
Manunggaling Gangsa Taya ——

日時：2025年 **11月6日（木）** 開演**19:00**（開場18:30）

場所：練馬文化センター小ホール [つつじホール]

チケット（全席自由）：一般 前売り 5000円／当日 5500円
：学生 前売り・当日 共 3000円

主催：スロカルト王家 Karaton Surakarta Hadiningrat
音工場 Association for Indonesian Music and Dance in Japan
カルティカ&クスモ Kartika & Kusuma

企画・制作：カルティカ&クスモ

後援：在日本インドネシア大使館 Kedutaan Besar Republik Indonesia Tokyo、特定非営利活動法人日本音楽国際交流会

協賛：テテスマニス、日イ開発協力、日本アコースティックレコーズ、BNI東京支店

企画監修：田村史子 TAMURA Fumiko

芸術監督：サプトノ



楽舞玲瓏

スロカルト王家（カラトン・スロカルト）は、中部ジャワに興り、現在のインドネシアの領域に広く勢力を伸ばしたイスラーム・マタラム王国の正当な末裔である。18世紀半ばに現在の地（ソロ）に遷都して今に続いている。

カラトンは“王の居所”の意であり、政治的・神秘的な力の源として、また、文化の中心として機能してきた。スロカルト王家と音工場、カルティカ&クスモの共催による本公演は、王家の子女たちによる祈りの舞「スリンピ」の上演と、舞の名手クス・ムルティヤ・ワンダンサリ王女による「一人舞」の試みを中心とする画期的なものである。名手の舞台を通してジャワの女性舞踊がその神髄を明らかにし、新たな息吹を感じさせてくれるのではないだろうか。

また、本公演では、王家ガムランのリーダー、サブトノ氏の薫陶を受けたカルティカ&クスモが、王家の歌い手トゥティ・ラティ・ウィディヤストゥティとともに音楽を担当する。音楽と舞踊が、そして、ジャワと日本が、玲瓏と光り輝き・響きあうことを、願う。

TAMURA Fumiko

【出演者プロフィール】

G.K.R.クス・ムルティヤ・ワンダンサリ王女

パクブウォノXII（在位1945～2004）の子女であり、母方から宮廷詩人ヨソディプロIに繋がる。優れた踊り手であり、王家の伝統儀礼の遂行と、伝統文化の継承・維持、人材の育成のために、多大な努力を続けてきた。その業績が評価されて、2012年、福岡アジア文化賞を受賞している。王家の法的機関であるDewan Adat Karaton Surakarta の代表である。

スリンピの踊り手たち

B.R.Aj.ルン・アユ、R.Aj.クス・デボラ・アメリカ、R.Aj.クス・ロスティヤ・ナルスワリ・トゥンジュンアユ、R.Aj. ダミアナ・トロブワネスワリ・マヘンドロ・ワルダ

サブトノ

中部ジャワ、クラテン出身の演奏家。1979年から5年間、東京藝術大学の外国人教師を務め、日本におけるガムランの普及に大きく貢献した。2008年、スロカルト王家から王宮楽団楽長を拝命、現在に至る。カルティカ&クスモの芸術監督。キングレコード、バユ・ムルティ、NARなどのレーベルから多くのCDを発表。

トゥティ・ラティ・ウィディヤストゥティ

中部ジャワのカリヨソ出身のプシンデン(女性の歌い手)。王家に属する。

カルティカ&クスモ

カルティカ&クスモは1988年、代表・田村史子により結成され、主にジャワ島中部のガムランと舞踊を演目の中心に据えて公演を行っている。「花響I～VIII」、「ジャワ・舞踊とガムランの宇宙」(2009年ジャワのサスミン・マルドゥオ舞踊団との共演)、「天地の響」、北とびあ国際音楽祭2014参加公演等の自主公演の他、ミュージアムコンサート、子供たちのためのワークショップや音楽鑑賞教室などを通じて、ガムランやジャワ舞踊の持つ豊かな“力”を多くの人に伝える試みを続けている。

2021年、サブトノ氏作詞・作曲の“Korona Sumingkir” “Korona Sumingkah”を世界に向けYouTubeにて公開。



【チケットお申し込み・お問い合わせ】

カルティカ&クスモ事務局 電話&FAX：03-5300-5479 / メール: gakubureiro@gmail.com

事務局へのお申し込み締め切り：10月31日（金）

GETTIIS <https://www.gettiis.jp/event/detail/101668/reiro>

練馬文化センター受付(窓口販売のみ)



↑ Mail



←GETTIIS



【会場アクセス】

練馬文化センター 住所：東京都練馬区練馬1-17-37 電話：03-3993-3311

西武池袋線・西武有楽町線 練馬駅中央北口 徒歩1分

都営地下鉄大江戸線 練馬駅北口 徒歩1分

